

自己資本の状況

当会では、会員やお客さまの多様なニーズに応えるため、またJAバンク北海道の本部機能を高度に発揮していくために、経営の健全性維持と財務基盤の強化は重要な課題であります。

平成28年度末における当会の自己資本比率は、単体ベースで14.18%、連結ベースで14.20%となり、健全性を維持する水準を確保しております。

自己資本の総額については、永久劣後特約付借入金の返済等により前期比159億円減少の1,406億円となりました。

リスクアセット等については、前期比1,191億円増加の9,914億円となっております。

資産内容については高格付け先の資産割合が大宗を占めております。

なお、自己資本比率の算出にあたっては、「自己資本比率算出基準」および「自己資本比率算出事務手続」を制定し、適正なプロセスにより正確な自己資本比率の算出に努めております。

自己資本の状況（単体）

※平成26年3月期よりバーゼルⅢ規制に基づき自己資本比率等を算出しております。

（単位：百万円）

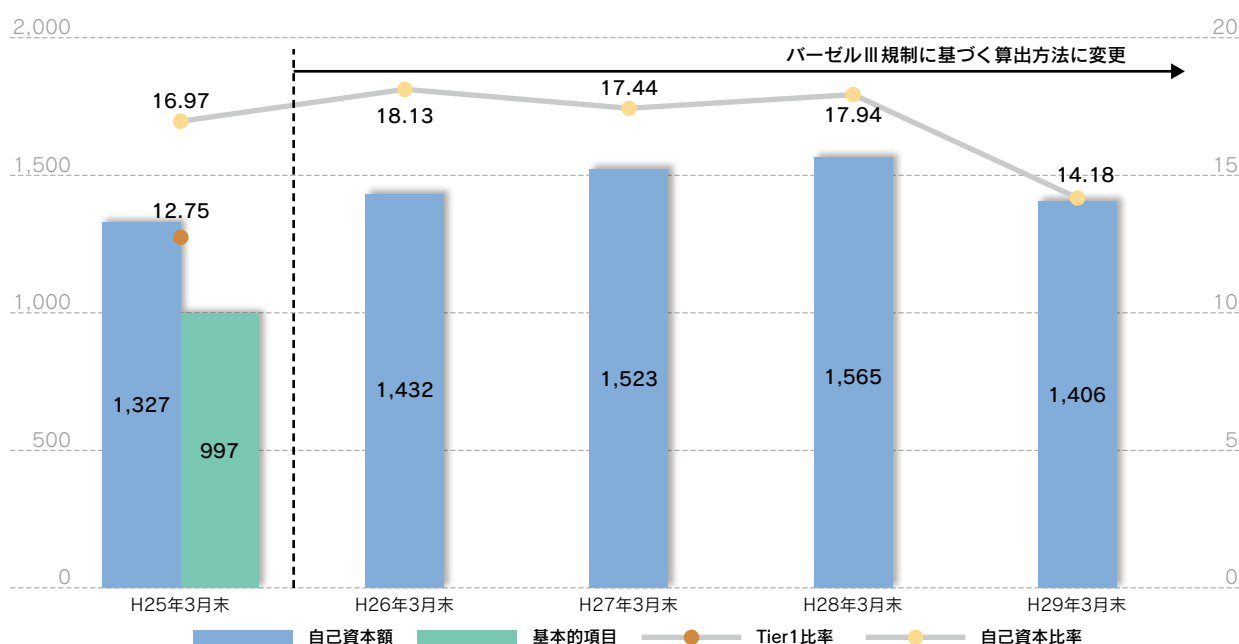
		平成27年度	平成28年度
コア資本に係る基礎項目の額	(A)	156,635	140,781
出資金		96,184	96,273
コア資本に係る調整項目の額	(B)	77	167
自己資本額	(C) = (A) - (B)	156,558	140,613
リスクアセット等	(D)	872,255	991,417
資産（オンバランス）項目		823,342	939,820
オフバランス取引項目等		25,489	28,618
オペリスク相当額を8%で除して得た額		23,422	22,978
自己資本比率	(C) / (D)	17.94%	14.18%

注）1. 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に係る算式に基づき算出しております。

自己資本比率の推移

（自己資本等の額／単位：億円）

（比率／単位：％）



自己資本に関する事項については、P100からの「自己資本の充実の状況等」に詳細を開示しております。